

平成 28 年 3 月 1 日

保護者の皆様

姫路市立東光中学校
校長 石原 義 行

家族ふれあいウィーク — お礼と集計結果のご報告 —

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解・ご支援をいただきありがとうございます。

さて、過日ご協力いただきました「家族ふれあいウィーク」がんばりカードの集計ができましたので、お知らせいたします。

東小学校・城東小学校と合同で実施しました本取り組みは、子どものメディアへの関わり方を家族で見直すことで、家族との団らん・会話を増やすことを目的としました。

回答していただいたがんばりカードの内容からも、生徒自身が積極的に取り組み、家族を巻き込んで取り組んだようすを伺うことができました。活動にご協力いただきありがとうございました。

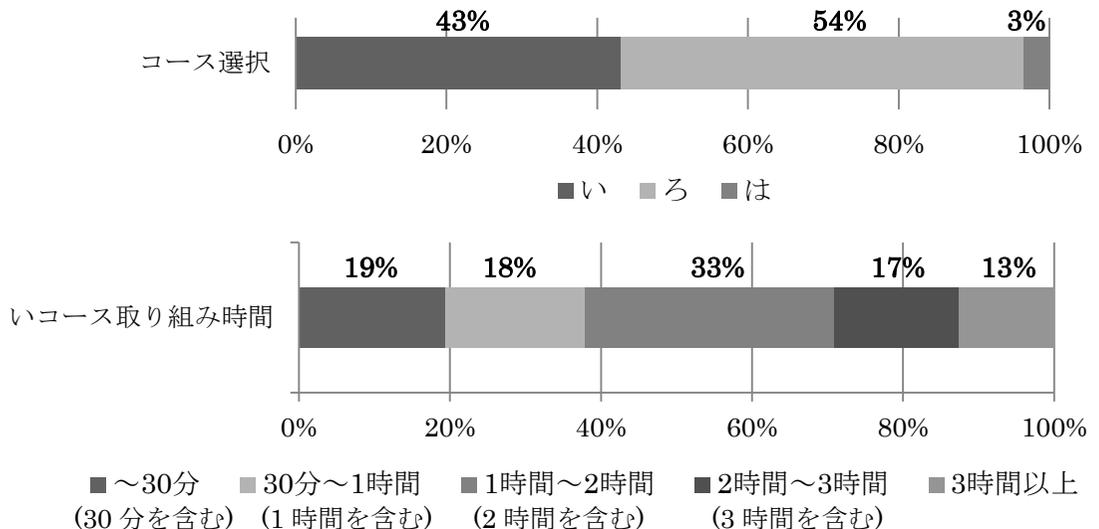
がんばりカード集計結果

◇「い・ろ・は」からコースを選ぼう

い：家族と番組や時間を決めて取り組むコース（※取り組んだ時間も回答）

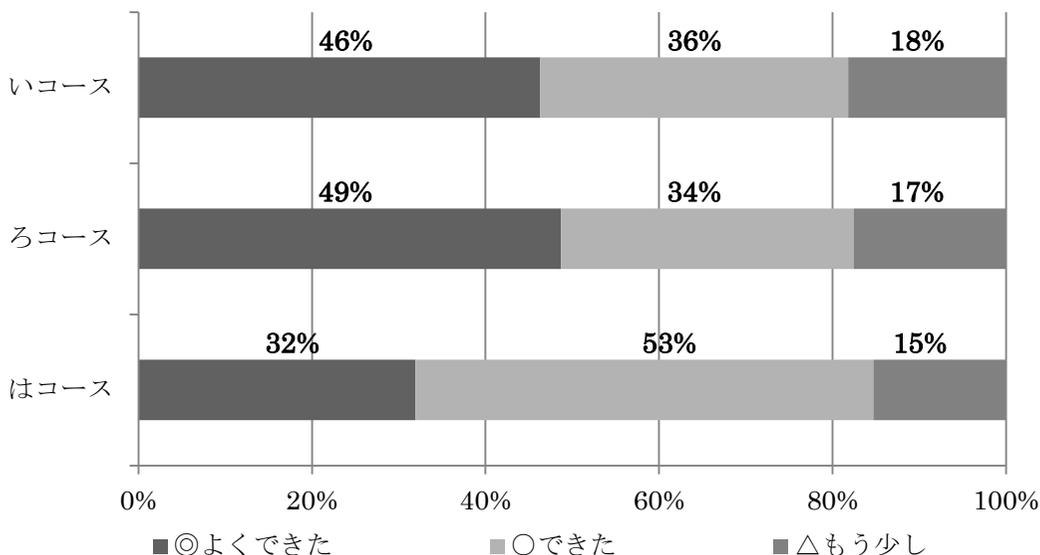
ろ：夕食のとき、ノーメディアコース

は：まったくメディアを使用しないコース



◇自己評価

◎：よくできた ○：できた △：もう少し ※5日間の総数



◇保護者の感想

- ・その日あった出来事など、家族で話し合う時間ができた。
- ・思春期でなかなか会話することがなかったが、夕食の時だけでもノーメディアにすることで、学校のことが聞くことが出来て良かった。
- ・メディアの使用時間はいつも通り多かった。使用時間は短く、姿勢よく、明るいところで使うことを守って欲しい。
- ・受験生なので、元々あまりテレビは見ていませんでしたが、付けっぱなしの事があったので、小学校の妹と一緒に消すようにしていました。
- ・時間を決めてのチャレンジでしたが、入試が近いため、家族でいろいろ話をしたり、いつもより学習時間を増やして過ごしていたので良かったと思います。
- ・子どもだけでなく、大人もメディアにどっぷり浸かっていることを再認識しました。メディアを上手に利用し、支配されないように気を付けなければと思いました。
- ・習慣を改めるには努力が要りますね。家族皆で気を付けるよう頑張りましょう。
- ・食事中は手元にスマホを置かないのですが、テレビは全員で観ているので、ノーメディアになりません。食事中以外にスマホをいじっている時間が長いのが気になる。
- ・家族によって事情が違うので、「い・ろ・は」の3コースのみでなく、自由に設定できる「に」コースも欲しかった。

たくさんのご感想・ご意見、ありがとうございました。